

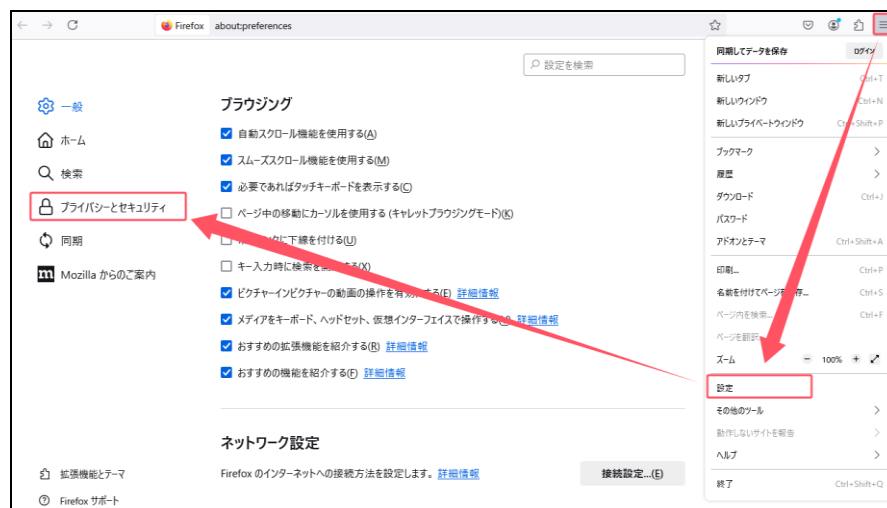
ePass2003 と Mozilla FireFox の連携利用方法 (Windows)

Windows において、Mozilla Firefox など IE 以外のブラウザで ePass2003 に格納している電子証明書を利用する場合、基本的に ePass2003 のミドルウェア・インストール・パッケージ(ePass2003 SDK¥Windows¥PKI¥Redist¥ePass2003-Setup.exe) をインストールする必要はありませんが、手動で PKCS#11 の必要なコンポーネントをブラウザの設定に追加する必要があります。

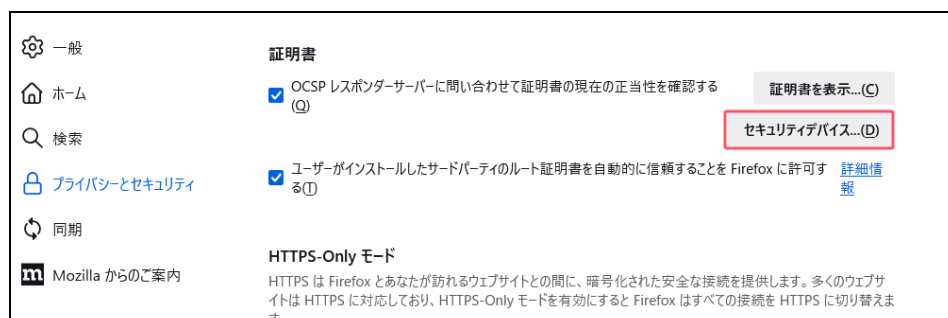
以下では、Mozilla Firefox 129.0.2 (64bit) を例に、ePass2003 の PKCS#11 モジュールの追加設定方法をご紹介します。ご利用のブラウザの種類やバージョンによって、設定方法が若干異なる場合があります。

<設定方法>：

- ① Firefox を起動します。
- ② 右上のメニューボタン（三本線のアイコン）をクリックし、「設定」を選択します。設定画面の左側にある「プライバシーとセキュリティ」をクリックします。



- ③ 下にスクロールして、「証明書」セクションにある「セキュリティデバイス」をクリックします。



- ④ 「デバイスマネージャー」が表示されるので、「追加」ボタンをクリックします。



- ⑤ 「PKCS#11 デバイスの追加」画面が表示されます。
- ・[モジュール名] に任意のモジュール名を入力します。
 - ・[ファイルパス] には「eps2003csp11.dll」を指定します。

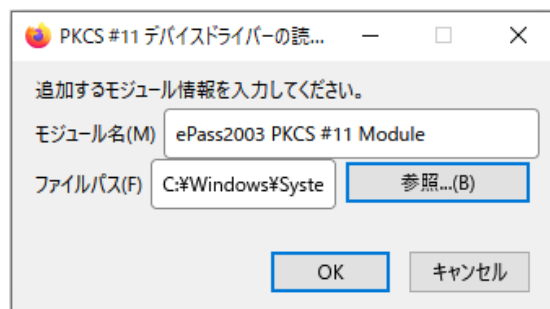
ePass2003 のミドルウェア・インストール・パッケージがインストールされている場合、
「eps2003csp11.dll」は自動的に以下のフォルダに格納されていますので、
「eps2003csp11.dll」を指定してください。

- ・64bit: C:/Windows/System32/eps2003csp11.dll
- ・32bit: C:/Windows/SysWOW64/eps2003csp11.dll

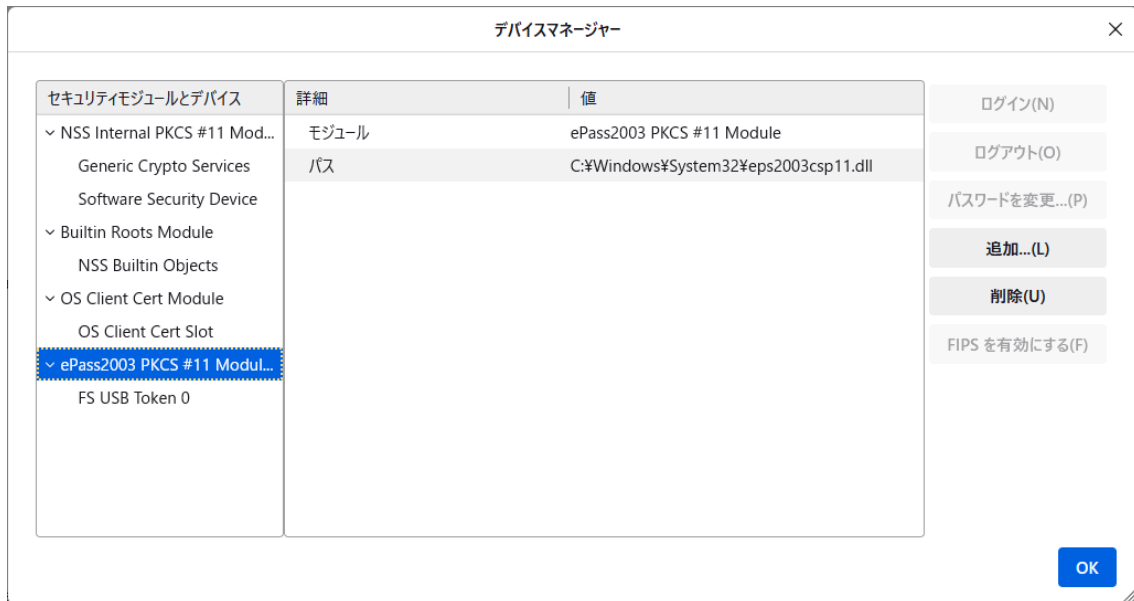
もし ePass2003 のミドルウェア・インストール・パッケージがインストールされていない場合は、手動で ePass2003 SDK に含まれている eps2003csp11.dll を関連システムフォルダにコピーしてから、指定してください。

ブラウザ bit	SDK の保存場所 (コピー元)	システムフォルダ (コピー先)
64bit	%Windows%\PKI\Lib\lib_x64\eps2003csp11.dll	C:/Windows/System32
32bit	%Windows%\PKI\Lib\lib_x86\eps2003csp11.dll	C:/Windows/SysWOW64

設定後、「OK」をクリックします。



- ⑥ デバイスマネージャー画面の「セキュリティモジュールとデバイス」に ePass2003 のモジュールが追加されます。また、削除する際は「削除」ボタンからいつでもモジュールを削除できます。



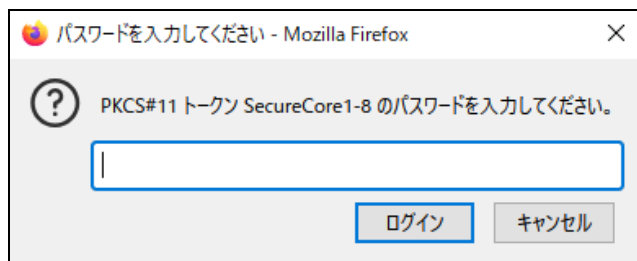
以上で、Firefox への ePass2003 モジュールの追加は完了です。

< ePass2003 トークン内の証明書の確認方法 >

- 1、 ePass2003 を PC に接続します。
- 2、 Firefox で「設定」⇒「プライバシーとセキュリティ」⇒「証明書」セクションにある「証明書を表示...」をクリックします。



- 3、 ePass2003 の User PIN を入力します。



- 4、証明書マネージャーに、ePass2003 に格納されている証明書が表示されます。



以上。